

母校はいま



現在は二枚とも
校舎に飾られています



呼応

発行責任者
上田高女・染谷丘高校
東京同窓会 会長 小林ふき子
〒178 東京都練馬区
大泉学園町2-27-11
TEL 03-921-7340

〔ギター・マン・クラブ〕
ギター・マン・クラブは、長野県
高校ギター・マン・クラブフェスティバル
には毎年、また、県を代表して全国大
会にはしばしば出場し、優秀な成績を
収めております。

そのかげには、顧問の先生方の適切
なご指導に加えてクラブのメンバーの
たゆまぬ努力があるのです。
少し古い資料になりますが、ギター・
マン・OG会報の中に、先生のご苦労が
しのばれる一文を見つけましたので、
次にご紹介いたします。

〔トロフィー〕
県のフェスティバルでは、ギター部
門とマンドリン部門のそれぞれの団体
にトロフィーが出る。大阪フェステイ
バルでは、三年連続であれば大阪市長
賞、その他にドイツ大使館賞、全国知
事賞、いずれも立派なトロフィーが出

活躍する後輩たち

「もっと、もっと、もっと」
生徒の可能性を信じて

「軟式庭球は練習がきつくて」と、
と、せっかく入部しても長続きせず、
去っていく生徒たちが多いのは、いか
にも残念。若さを思いきり爆発させて
日々練習に励む。その努力は必ずや人
生に役立つでしょう」と小松校長先生。
軟式庭球の指導に当たっておられる
原先生は、染谷丘高校に赴任されて十
年目だそうです。一年も切らさず、
男・女いずれかが、国体とインターハ
イに出場できるまで、生徒たち
を育て上げられました。

「勝つて当たり前と、誰もが信じて
疑わないうとき、なかなか勝てなかつた
り、どうかな、と一抹の不安のあつた
ときに優勝をさらってくる」「軟庭ほ
どメンタルな競技はないでしょう」と
原先生。父母会も結成され、これが強
力な支えとなつていようです。
生徒を伸ばすコツは？と質問したと
ころ、原先生はこう答えてくださいま
した。
「『もっと、もっと、もっと』
生徒の可能性を信じて指導することだ
と思ひます」
より多くの場をふみ、練習を重ね、
更に力をつけて欲しいものです。

ギターマンクラブ 軟式庭球部

る。屋代・篠ノ井・須坂・中野は、こ
れまでに県であるいは大阪で、いづれ
かのトロフィーを獲得しているが、な
ぜか我が校だけは皆無。他校と比べて本
校には、何か欠けているのだろうか。
今年トロフィーを獲得しようやく人
並になつた。「何もトロフィーにこだ
わることはない」と言う人もあろう。
「一生懸命やればよい」——なる程一
生懸命やることは、すばらしいことだ。
しかし、「何を」「どう」一生懸命やる
べきかも知らずに、ただ楽譜上の音符
を再現することだけを一生懸命やって
も、やらないよりはまし程度のものし
か出来ない。これではトロフィーにな
らない。トロフィーは、協力と努力と
センスにより音楽を作りえた証明であ
る。「トロフィーなんて」とうそぶい
てみても、下手なものは、残念ながら
下手以外のなものでもない。

〔音楽について〕

私は「音楽」を以下の様に考えます。
卓越した演奏技術により音を再現出来
るのは、まさに「音」であつて、音楽
ではない。トスカニーニは、練習中よ
く「カンターレ」(歌え)という言葉
を使うそう。私はこの「カンター
レ」という言葉を次の様に言い換えて

みよう。表情豊かに表現し、その気分
が最後まで流れていること。高校生の
指揮者にこれを要求することは、無理
かもしれない。しかし出来なければ音楽
にはならない。こしはばく班を見て
いて、一年しか任期のない新米の指揮
者には、どう教えても無理があること
が分かつた。特に県のフェスティバル
の前はそう。そこで今年は少人数で
あることを考慮して、ヴィオリン指導
の大家である鈴木慎一氏の鈴木メソ
ッドを取入れることにした。すなわち
「きちんとした演奏を自分のものに出
来るまで毎日聴く」ということだ。こ
れを必ず練習の前に実行させ、本番10
日位前にやめさせた。何も無い者が卓
越したものを生み出せるわけがない。
とにかくテープを聞いては、真似をさ
せた。その為に全体の流れをつかむの
も早かつたし、細部のニュアンスの指
導もスムーズに出来た。私はこの方法
をしばらく続けさせようと思つている。

〔私と生徒達〕

班のチーフとびつたりやれる年は、
生徒達は私の期待以上の音を出してく
れる。その逆の場合は、彼等がどうあ
がいてみても、どの曲も同じにしてし
まう。文化祭もつまらない演奏会で終
わる。確かに自主的行動を大切にす
る班であっても、素直にたずね、耳をか
す姿勢は欲しい。班は、顧問と班員の
共同作業の場なのだから。

宮坂 忠 夫



原先生と優勝旗

四十一回卒・同年会

〔当番〕 深谷与志子 本科41回卒
人様々に異なつた環境の中で、昭和
の激動の世を生きてきて、ついに老年
の仲間数えられるようになった私達
ゆつくり一泊の集いも可能だろうと、
初の試みで涼風の立ち初めた九月四日、
小諸市の布引温泉国民年金健康保養セ
ンターで同年会を開催しました。

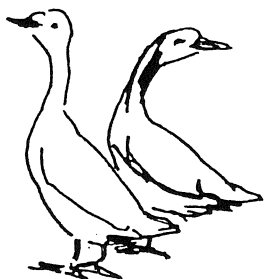
今回は遠方の友の参加も多く、出席
は三十九名。名前も思い出せない人々
も語らううちに学生の頃の姿が浮かび、
隔絶した距離も一気に消えて懐かしい。
同期生って本当にいいものですね。

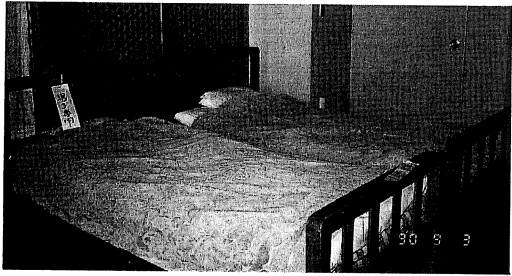
「牛に引かれて善光寺参り」の伝説
で名高い布引観音の見学。白鳥同窓会
長さんの同窓会館の今後についての説
明。夜の宴では、歌あり踊りあり、飲
談あり……と多彩。部屋では深みゆく
夜を忘れて語る声が聞こえるのでした。
とにかく、浅間嶺や高峰の雄大な自然
を眺めて心と心、豊かな温泉でくつろ
ぐ事が出来て楽しい一日でした。

翌日は宿を出て、小諸懐古園を散策
しました。藤村記念館を見学したり、
城跡の高い石垣に登り、千曲川旅情の
うたを歌ったり、上田高女の校歌を
歌って若かりし時代を偲ぶのでした。

再び逢える日まで、日々是好日の禪
語のように、素直におおらかに、本気
で打ち込める何かを持って、老いを美
しく生きてみたいと思ひました。
名残を惜しみつ、お互いの健康を
祈り、再会を願つてお別れしました。

(上田市中央北1-8-4在住)





エッ「男子専用」？
ひどから下がはみだします。
これで体がヤスマルノカー
保健室にて

新しい時代の風は、母校にも吹き込んでいます。
まず、私服の生徒たち。思いおもいの服装で登下校しています。服装の自由を謳歌しているのにちがひありません。
次に、自動販売機が存在。売店もあります。育ち盛り、しかも、健康そのものの千四百余名です。自動販売機は必需品かと思われまます。
むかしながらの木製ベッドを、保健室で見付けました。がん丈さが取り得のこのベッド、男子生徒諸君には小さすぎるのでは？と思いましたが、これは何とかしてあげたいナ。体の調子の良くないときに、保健室へ行くのですネ。

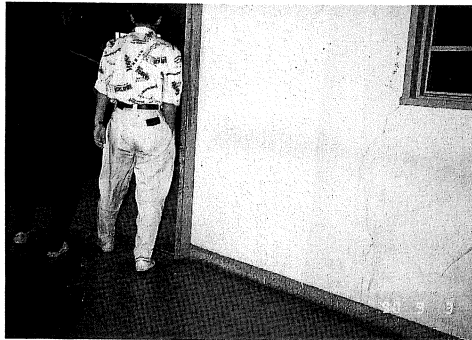


〇〇腹もいっとき
なんと、校舎内に
売店も自動販売機もあるのです。

収支計算書 (平成元年4月1日~平成2年3月31日)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越	609,922	総会費	569,445
年会費	693,000	渉外費	22,500
総寄補助	324,000	通信費	126,460
補助金	94,751	印刷費	118,162
補助金	5,000	会議費	100,547
補助金	49,382	用品費	10,832
		手数料	40,012
		交通費	122,400
		次期繰越金	665,857
合計	1,776,055	合計	1,776,055

上記計算書は平成2年度総会で承認されました。次期繰越金の内訳は、現金 65,857円、中期国債ファンド 600,000円です。



私服の時代



総会に
参加させて頂いて

同窓会副会長 土屋良子 高5回卒
六時四十五分で上京。七時間かけて駆けつけた年の思い出話などしているうちに桜木町到着。タクシードルが中華街へ近付くとあの街を流れる風のせいでしようか、胸がときめいてきました。溢れかえる若者の騒ぎをよそに私たちが温かく迎えて下さった総会・懇親会の会場は落ち着きと華やかと和やかな雰囲気満ち満ちておりました。一日会長制という素晴らしい発想に心からの拍手を送り、一年振りにお会いでき

総会だより

鷹野美津子 高4回卒

新緑のさわやかな季節に、横浜の中華街にあります萬珍樓に於いて、東京同窓会総会が開催されました。そして、本年喜寿をお迎えの、高女29回卒である三人の方が、会長、副会長のお役を心良く引受けて下さいました。一部の議事もスムーズに終わりました。二部の宴会となりました。一日会長さんの音頭によって乾杯。次から次へと運ばれて来るお料理、又事外美味しい果実酒等に誘われてか、テーブルスピーチが盛り上がって行った様でした。四十年振りの再会を喜ぶ人、又「エリート染谷丘の卒業生であることを誇

た他校の来賓の皆様と旧交を暖め楽しい時を過ごさせて頂きました。
解散後、三溪園を訪れ、二時間位散策し、一寸したハプニングはございましたが予定の列車で帰田致しました。郷里の香りをお届けすることが私共の役目であるとするならばそのお返しに横浜の素敵な一日を頂けたような気分でございます。豪華なお料理と充実した総会でした。支部長さんはじめ役員の皆様、担当の皆様ご苦勞様でした。
新しい構想のもと全員が参加する姿勢を目指す東京同窓会のみならずのご発展をお祈り申し上げ御礼にかえさせて頂きます。

あなたもぜひ「一日会長」に!!

今年の総会では、新しい試みとして、一日会長をお願いいたしました。
本科29回卒のお三方が、出席者中最高齢でいらっしやいましたので、会長は神奈川ブロック(総会当番県)で、残りのお三方には副会長を引き受けていただいた次第です。

りに思っ、励みました。」と語る有名大学の講師であり、幼稚園の副園長さん。又「参加する事に意義を見出して、出席致しました。」との御意見も頂きました。お若い方々も、数多く見受けられて、大変喜ばしく思いました。高女校歌。染谷丘高校歌。信濃の国等も、心になつかしく合唱致しまして、PM二時、総会は終了しました。其後それぞれに、山下公園、美術館、元町の方へと、三三五五お別れ致しました。
若々しく美しい人。そして又年と共に、心の輝きがみなぎって、更に立派さを、感じさせて下さる同窓生の集いに、ますます御発展をお祈り致します。

毎回出席しておられれば、必ず一度は、会長職がまわってきます。どうぞその日を楽しみに、休まずご出席くださいませ。



乾杯!
向かって右から
小林ふき子様
副会長 柳沢里つ子様
会長 小林サダオ様
副会長 高橋寿恵子様



むかしの響きがよく見える

百二十分の一の確率

これだけ大勢集まったら、ひとりぐらいは同期生がいるのでは?と、広い会場をグルグル見まわしたものです。やっぱりいました。同級生でした。何十年ぶりだったでしょう。
懐かしい出会いでした。縦につながり同窓会のおもしろさは、こんなところにあるのです。
十月二十日、森温泉のことでした。

あんずの湯・森温泉

信越線屋代駅下車。
駅前からタクシに乗って千円ぐらいで森温泉に着きます。宿は一軒だけ。宿泊費は、一泊、総額で一万円程度を予定してください。
とても静かです。のんびりと旅して行くには、格好の場所だと思えます。ウィークデイを利用しておでかけになったらいかがでしょうか。
連絡先・更埴市森虚空蔵山 3109番地

TEL 0262(73)1243(代)
リユーマチ、神経痛、肩こり、うちみ等に、よく効くそうです。

編集後記

☆校舎が 太郎山のおもと西丘へ移転して、はや二十年。私たちの母校は、明年、創立九十周年を迎えます。
☆九十年の歴史の中で、移りゆくもの、残っていくもの、そしていま在学している後輩達の活躍ぶりなどを、少しでも実感していた。こうと、ささやかな母校特集を組みました。
☆紙面に限りがあるため、ごく一部のクラブのご紹介で終わってしまいました。母校の皆様、悪しからずご諒承くださいませ。
☆上田染谷丘高校の文化——そういうものがあってよいと思えますが、いかがでしょうか。その声の聞かれる日の、一日も早からんことを念じつ、。